



2019年11月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ク ス ト リ ー ム
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 佐 藤 昌 平
(コード番号：6033 東証マザーズ)
問 合 わ せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長：由 佐 秀 一 郎
TEL. 03-6673-8535

持分法による投資損失及び個別における関係会社株式評価損の計上に関するお知らせ

2020年3月期第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）において、持分法による投資損失（連結）及び関係会社株式評価損（個別）を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式会社E P A R K ペットライフにおける持分法による投資損失の発生について

損失計上に至った経緯・内容

株式会社E P A R K ペットライフはペットサロン、動物病院向けの予約サービス事業等を行っております。当社は2018年5月、当社の強みであるデジタルクリエイターの技術力の提供を通じ、株式会社E P A R K ペットライフが運営する事業の強化等のシナジーにより、両社の企業価値の向上を図ることができるものと判断したことから、同社の株式を取得し持分法適用関連会社化しております。

株式会社E P A R K ペットライフは、足元の操業実績を踏まえて、事業計画の見直しを行った結果、保有する固定資産の簿価を回収することは困難と判断し、簿価の全額を減損損失として計上することになりました。

損失の取込みに伴い、連結決算におきまして、2020年3月期第2四半期累計期間において、「持分法による投資損失」100,533千円を営業外費用として計上しました。（2020年3月期第2四半期会計期間においては71,913千円を計上。）

また、個別決算におきましても、「関係会社株式評価損」200,000千円を特別損失として計上することとなりました。当該「関係会社株式評価損」は、連結決算においては消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

2. 今後の見通し

本件による通期の業績に与える影響は軽微であるものと考えており、2019年5月14日付けの決算短信において発表した予想数値に変更はありません。

以 上